

# 鳳坂トンネルニュース

2021年2月  
第3号

発行

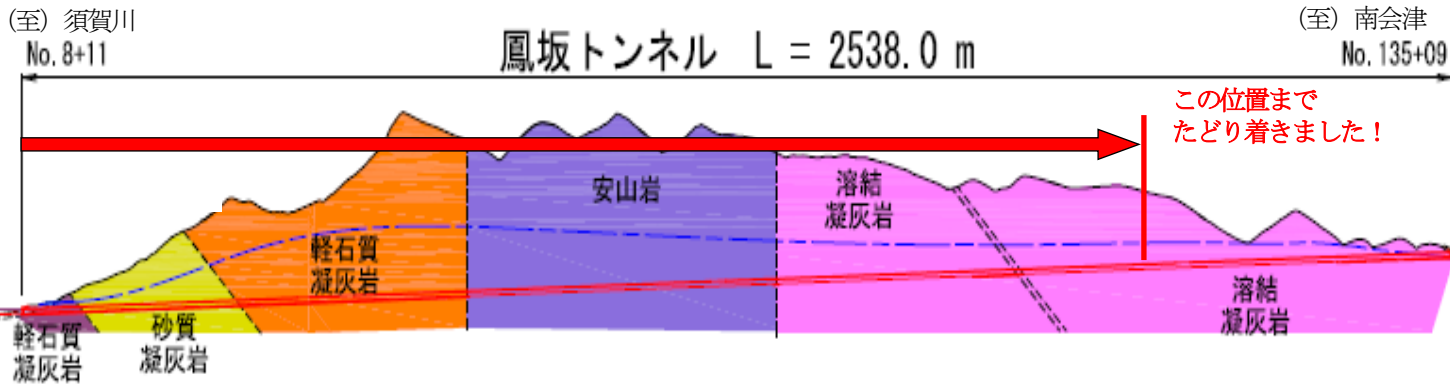
株式会社大林組  
OBAYASHI  
鳳坂トンネル工事事務所



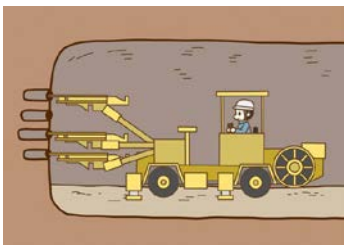
トンネル掘削！2000mまで到達しました！！

みなさん、こんにちは。  
鳳坂トンネル工事のさまざまな情報をみなさまへお伝えできればとの思いから、鳳坂トンネルニュース(第3号)を発刊いたします。  
曆の上では大寒も過ぎましたが、冷え込み厳しい日々が続いております。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

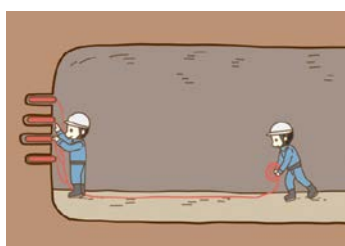
2018年の11月末にトンネルの掘削工事を開始してから2年2か月が経過しましたが、現在順調に工事を進めております。先日、トンネル延長の節目となります「2000m」地点までトンネルを掘り終えることが出来ました。  
今年中には南会津側にトンネルが貫通する予定となっておりますが、まずは「安全第一」で今日も昼夜掘り続けています。  
今回、トンネル工事に関する話題として、鳳坂トンネルの造り方(山岳工法)によるトンネルの造り方を紹介します。



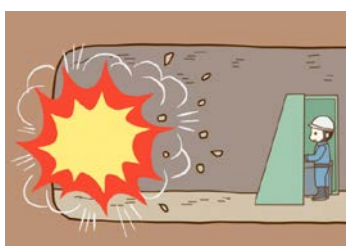
## トンネルのつくり方 (鳳坂トンネル)



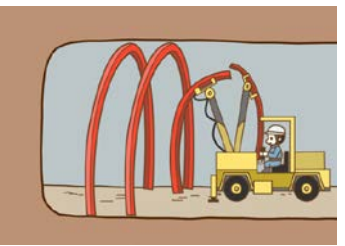
**削孔 (さっこう)** ドリルジャンボという機械で爆薬を入れる穴を掘ります



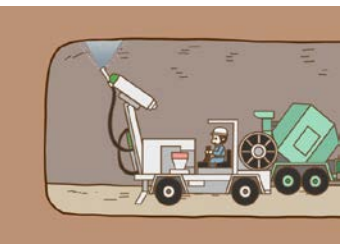
**装薬 (そうやく)** 掘った穴の中に爆薬を詰めていきます



**発破 (はっぱ)** 爆薬に通電して点火し、爆発させて岩盤を砕きます。



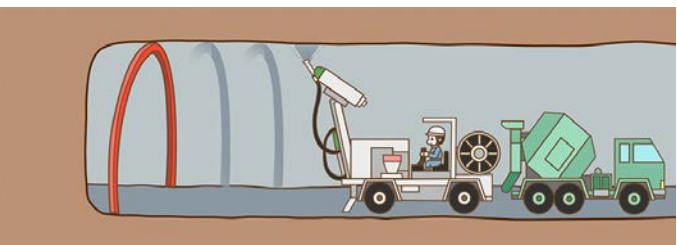
**支保工 (しほこう) 設置** 支保工と呼ばれる鉄骨を設置して、トンネルが崩れるのを防ぎます。



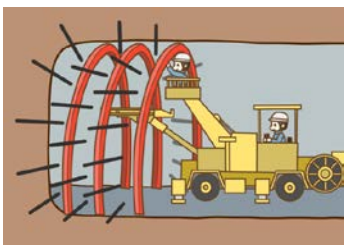
**コンクリート吹付け** トンネルの掘った面にコンクリートを吹き付けて補強します。



**ずり出し** 発破で砕けた岩 (ずり) をダンプやバールコバにてトンネル坑外へ運びます。



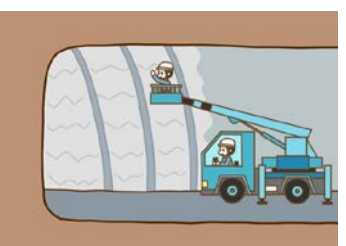
**コンクリート吹付け** 再びコンクリートを吹き付けて、支保工と一体化させます。コンクリートは5~20cmほどの厚さを確保します。



**ロックボルト設置** 支保工と支保工の間にロックボルト(3m~4mの鋼棒)を放射状に打ち、トンネルを補強します。



**コンクリート覆工 (ふっこう)** 防水シート内側にセントル(鋼製の半円筒形の型枠)を設置し、すき間にコンクリートを充填します。コンクリートが固まったらセントルを外して完成です！



**防水工 (ぼうすいこう)** 吹付面に防水シートを張り付け、トンネル内への水漏れを防止します。

鳳坂トンネルは爆薬で岩盤を爆破する「山岳工法」により造られています。現場見学会などの機会にご説明させていただいておりますが、今回はトンネルの造り方をイラストで紹介したいと思います。これらの作業サイクルを日々繰り返し返していくことで、皆さんが通行するトンネルが造られています。

何かご質問等ございましたら、下記の連絡先までご連絡ください。

(株)大林組 鳳坂トンネル工事事務所  
住所 福島県岩瀬郡天栄村大字飯豊  
字宮ノ前48-1  
電話 (0248)94-7338 FAX (0248)94-7339

南会津側の迂回  
道路も無事完成  
しました！



須賀川側坑口の仮囲いに  
イルミネーションを設置してみました！



鳳坂トンネルニュース(第3号)  
の発行にあたり

みなさん、こんにちは。昨秋に第2号を出させていただきましたが、引き続きの鳳坂トンネルニュース第3号となります。  
トンネル工事の進捗ですが、トンネル掘削作業と仕上げの覆工作業、インバート作業が順調に進捗しております。トンネルの地山は比較的軟質な岩盤が引続き出現しておりますので、安全第一で慎重に掘り進めております。  
現場の周辺では、土砂運搬のダンプトラックや大型の生コン車など、工事車両の通行が多くなっております。周辺地域の皆様には大変ご迷惑をおかけしております。冬期の交通災害への対策も行っていきますので、引き続き工事へのご理解、ご協力をいただければ幸いです。  
昨年来のコロナ禍で落ち着かない状況が続いておりますが、感染予防対策を行いながら、皆さまが健康にお過ごしくださることを祈念致しております。